

蒲生地区公民館だより



田村虎蔵生誕150周年

虎蔵先生と出会える場所を訪ねて(その3)



「唱歌と彫刻の郷」馬場集落は虎蔵先生の生誕の地です。集落が団結し顕彰事業に取り組み、平成十六年十月、生家跡に立派な「顕彰記念碑」を建立されました。今もマイクロバスなどが止まり、見学をするグループを見かけることがあります。

「田村虎蔵の生涯」著者丸山忠璋氏が「建碑記念誌」の中に『先生の心はいつも故郷にあり、子どもの頃に遊んだ山や川、そして目にした風景はいつまでも心の奥に焼き付いて、創作や仕事上の原動力になったと信じています。』と書かれていました。そんな虎蔵先生の愛したふるさとを紹介する新しい看板が、八月完成しました。以前の看板は老朽化で撤去も思案されましたが、馬場集落・自治会・役場が協議され、デザインも馬場集落の意向が取り入れられたものが建設されました。

十月に開催される生誕150周年の音楽祭事業を盛り上げるひとつになりますね。



蒲生地区公民館事業ミニ活動・プチ講座

プチ講座 **「写経体験」×「健康相談」** (岩美病院と中継)

開催日 **9月13日(水)** 会場 **一寸法師の館**

プチ講座 **「写経体験」** ●午後1時30分～3時

「今年の写経はまだですか?」「無心に取り組めて良かったので、開催を待っています」と昨年に参加下さった方からリクエストをいただいていた。

皆さんも写経を体験してみませんか。

最近では趣味や自己修練のひとつとして取り組む人が増えているそうです。一字一字書き写していくと、雑念が払われ、心が落ち着き、脳も活性化すると言われます。

今回も般若心経の「なぞり書き」を、永泉寺住職の小杉さんから教えていただきます。

●お手本、半紙、筆、ペン、文鎮は用意します。

※愛用の小筆、硯、墨、文鎮などをお持ちの方はご持参ください。参加費は無料です。

9月9日(土)までに申し込みをお願いします。

岩美病院「健康相談」 ●午後3時～

9月の講座内容は岩美病院検査室田中室長から聞く「検査室紹介」です。申し込み不要です。ので、時間までにお越しください。



「初めての写経」の昨年の様子です

※ふたつの講座を合体させていますが、どちらかだけでもOKです。気軽にご参加ください。



燕島に

引っ越ししてきました



玉田 昌俊さん
千佳さん

玉田さんに燕島に引っ越しされた
思いをあれこれたずねてみました。

Q どこから？

A 大阪府和泉市からです。

Q ここに決められたのはなぜ？

A 以前から田舎暮らしがしたいと
思っていました。あちらこちらと探
して、この場所と出会いました。と
ても良いタイミングだったと思いま
す。

Q 住まれた感想は？

A 空気がきれいで、静かです。

Q 7月に引っ越しされて、日々は
どうですか？

A 今まで住んでいた所は、便利でし
たが、けんそつの中で暮らしていま
した。今はのんびりとした生活にな
りました。自分たちの時間でゆっく
り過ごしています。

Q これからどんな生活を？

A 庭木の手入れや、家庭菜園もして
いきたいなーと思っています。

Q 何か心配ことは？

A 冬の雪を心配しています。今季が
大雪でないことを願います。

質問に、笑顔で気さくに答えて
くださる玉田さんご夫妻でした。
ぜひ、蒲生地区の良さを見つけ
ていただき、早くこの生活に
慣れて(特に雪に)いただけること
を願っています。

～秋の散策会 ジオを体感～

10月6日(金)

〈集合時間〉 午前8時20分集合

〈集合場所〉 一寸法師の館

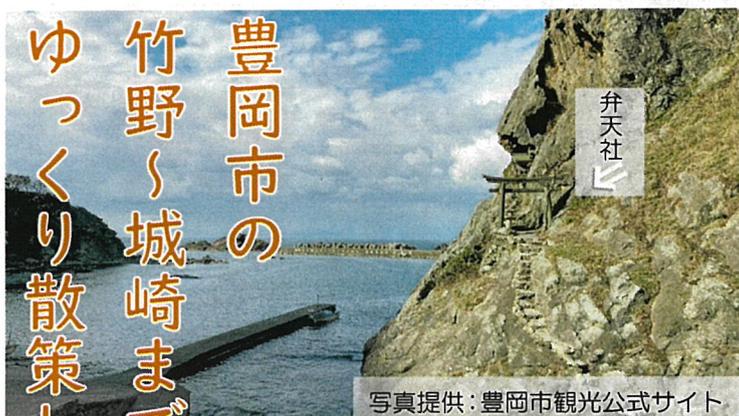
〈参加申込〉 申込みは、9月21日(木)までに
蒲生地区公民館 TEL/FAX76-0636 へお
願います。(先着順とし定員になり次第締
切りとさせていただきます。)

〈コース〉 南小学校駐車場(出発8:30)→
一寸法師の館→海岸線道路→竹野町→竹野海
岸→宇日・田久日漁村→弁天社→城崎町→一
寸法師の館(到着16:00頃)

※新型コロナウイルス感染状況・天候等により、
コースまたは日程を変更する場合があります。

〈持ち物〉 おにぎり・お茶・雨具・ウォーキ
ングポールなど散策に必要なと思われるもの。
※ウォーキングしやすい服装・靴でご参加下さい。

〈参加費〉 700円(保険料を含む)



写真提供：豊岡市観光公式サイト

豊岡市の 竹野く城崎までを ゆっくり散策します

竹野町には見どころいっぱい、ジオコー
スがあります。白砂のビーチと、荒々しい
岩石海岸の入り江にできた宇日と
田久日の小さな漁港。宇日には小石
の浜・千畳・宇日の舟屋があり、田久
日には青島(グリーンタフ)・弁天社・
強風から守る街並みなど、ゆっくり散策
が楽しめます。特に弁天社は、岩に空い
た大きな穴の中に社があり、クジラの骨
が奉納されています。

春に行けなかつ
たところだ！
楽しみだな！

